

## SDGs スタートアップ研究分科会・方法論習得コースキックオフ実施報告

2025 年 10 月 20 日

PMI 日本支部 理事

SDGs スタートアップ研究分科会代表

稲葉 涼太

去る 10 月 18 日(土)、2025 年度 SDGs スタートアップ研究分科会の方法論習得コース  
コース第 1 回（キックオフ）の会合を開催しましたのでご報告いたします。

### 1. 2025 年度 SDGs スタートアップ研究分科会の概要

#### ■ 【SDGs スタートアップ研究分科会とは】

PMI 日本支部は、SDGs 達成プロジェクトを効果的に軌道に乗せ推進する方法の開発・普及を図るために、2019 年 10 月から内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に「SDGs スタートアップ研究分科会」を設けています。

2025 年度より SDGs プロジェクトのマネジメント手法を学ぶ「方法論習得コース」と、実際に事業として行っている SDGs プロジェクトを支援する「実践支援コース」の二本立てで実施しております。

#### A) 方法論習得コースについて

SDGs が社会に浸透し、「Why SDGs?」と「What is SDGs?」が提唱される機会も増えました。SDGs を絵に描いた餅にしないために実際に SDGs を事業として推進することが大切です。

しかし、SDGs 事業の取り組みを始めようとしても立ち上げ推進が中々効果的にできていないという課題認識を私達は持っています。

「How to Achieve SDGs」のために SDGs 事業に即したプロジェクトマネジメント手法である『SDGs スタートアップ方法論』を研修・ワークショップ形式で体得できるコースです。

2019 年からの 6 年間で企業・行政・学校・非営利法人等、100 団体近くに研修、およびワークショップを提供しています。

今年度も 10 月、12 月、2 月の計 3 回開催します。

また一昨年から PMI 日本支部で「学習歴証明デジタルバッジ」の制度を開始し、本コースが適用第一号となります。

本コースの受講とレポートを提出し所定の基準に達することで、PMI 日本支部としての学習歴を証明するデジタルバッジを発行し SNS やご自身のプロフィール等でアピールいただくことができます。

#### B) 実践支援コースについて

実践支援コースは原則として昨年度の方法論習得コースに参加された団体で実際に実行されている SDGs プロジェクトを対象として伴走型の PM 支援を行います。

今年度は、事業会社と NPO の 2 法人と実際の SDGs 事業の支援を行っています。

本キックオフを含め 2025 年度全 3 回の分科会の開催を予定しています。



図1 SDGs スタートアップ研究分科会のスケジュール

## 2. キックオフ概要

- 開催日時：2025 年 10 月 18 日（土）13 時 00 分～17 時 00 分
- 会場：オンライン(ZOOM)

当日の概況：

今年度も方法論習得コースに 17 団体の申し込みがあり、今回の第 1 回も多様な業種の方々 13 名に参加いただきました。

当日のアジェンダは以下です。

1. イントロダクション
2. チェックイン
3. 講義①分科会の考える SDGs と CSV/SDGs

分科会の進め方と SDGs スタートアップ概要

4. 講義②リーンスタータアップ
5. 講義③リーンスタータアップその前に:デザイン思考
6. ワークショップ
7. チェックアウト
8. 次回説明

講義では、当分科会の考える SDGs と CSV の関係及び『SDGs スタートアップ手法』の考え方と概要を説明し、そのあと今回のテーマである、SDGs 事業に即したリーンスタータアップの説明を行いました。

また『リーンスタータアップその前に』と題してデザイン思考の要素も盛り込んでいます。顧客と課題の探索、何が価値提案であり価値を実現するためのソリューションが何かの探索を考える上でデザイン思考とリーンスタータアップを融合するアプローチです。

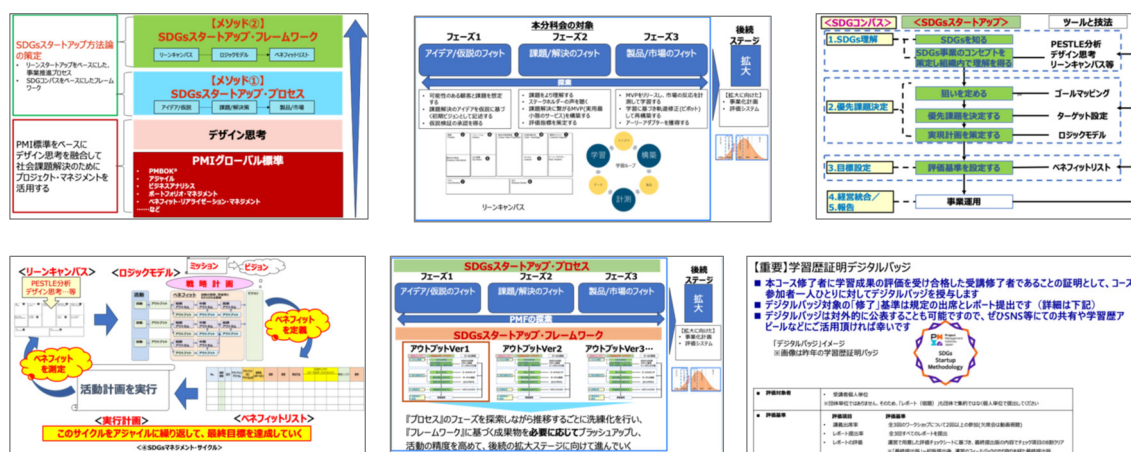


図2 SDGs スタートアップ手法の概要、学習歴証明デジタルバッジについて

後半のワークショップでは PMI 日本支部がロールプレイ用に用意した、マルチステークホルダー型の仮想 SDGs 事業シナリオを基に、2030 年の PEST 分析や共感マップ分析を基に実際にデザイン思考からアイデアを創発しリーンキャンバスの作成を体験していただきました。



図3 ワークショップの様子

多くの団体がリーンキャンバスの作成は初めてで、またオンライン・ワークショップ自体が

初めてという方もいましたが、「顧客は誰か」「顧客の課題は何か」「顧客に提供できる独自の価値提案は何か」「価値提案を実現できるソリューションは何か」など参加団体ごとのバックボーンを活かしたアイデアが交わされました。

ワークショップ後の振り返りでは「リーンキャンバスでのフレームワークをやったのが初めてだったので、勉強になった」「顧客や課題の深掘りをして視野を広げているのが印象的だった」「想像力を深めたり、他チームから刺激を受けることもあった」「短時間でも連携することでアイデアを更に深めることができた」「皆さんのアイデアとファシリテーションが、フォローも含めて素晴らしかった」「頭の中をどうまとめていくか学生ともやってみたい」「明日からは自分の事業に取り入れたい」などの感想をいただきました。

### 3. 今後の活動予定

- 次回（第2回方法論習得コース）は以下の通り開催いたします。
- 日時：12月20日（土）13時00分～17時00分
- 会場：オンライン（ZOOM）

引き続き参加団体及び PMI 日本支部としての活動メンバーを募集しています。  
お申込み等に関する詳細は下記のリンク先をご覧ください。

#### ■方法論習得コース申し込みサイト

<https://www.pmi-japan.org/sdgs/2025/08/18/post-1219/>

#### ■SDGs スタートアップ研究分科会の説明

<https://www.pmi-japan.org/sdgs/>

■私たちは「知・情・意」をテーマに Facebook グループ、note、YouTube の SNS 発信を行っています。

① **YouTube**：『SDGs スタートアップ方法論』及び方法論習得コース概要は YouTube もご参照ください。

[https://www.youtube.com/@SdgsStartup\\_pmij](https://www.youtube.com/@SdgsStartup_pmij)

② **note**：私達の活動に関する想いを発信しています

[https://note.com/sdgsstartup\\_pmij](https://note.com/sdgsstartup_pmij)

③ **Facebook グループ**：私たち SDGs スタートアップ研究分科会活動の関係者、協力や応援してくださる方たちのコミュニティグループです。

<https://www.facebook.com/groups/sdgsstartup.pmij>

ご参照・問い合わせ先：PMI 日本支部 SDGs 担当(sdgs@pmi-japan.net)